

いろんな国の挨拶言葉で私のスピーチを開始したのですがもしこの中に自分の母国語が混ざっていませんでしたか。母国語が聞こえたときは、あっ、と嬉しさを感じたと思います。外国の方が自分の母国語を一つでも知っていったとき嬉しさと親近感を感じたことがあるだろうと思います。 このように人と人の関係には言語が欠かせません。

私の夢は国際的な広報専門家になることです。この夢に言語が一体何の関係があるのかと思っている方もいると思いますが私が広報専門家としてやりたいことは、人々がよく知らない日韓両国の問題をより多くの日本人と韓国人に伝えることです。もちろん、公用語である英語を使うこともできますが、どんなに英語がペラペラな人であっても自分の母国語が一番楽で理解しやすいと思います。

より多くの国の言語を知っていることは国際的な広報専門家になることに役立ちます。それなら無条件に言語の勉強を初めればよいのでしょうか？この質問に対する私の答えはいいえです。ただ言語を勉強するだけだとすぐにあきらめてしまう場合が多いからです。しかし、自分の好きなことと関連させて勉強すると面白くて最後までやり続けることができると思います。

そこで今日は少しは恥ずかしいのですが私の言語の勉強を助けてくれた私の好きなものの話を皆さんにそたいと思います。

まず私が好きなのはたくさんの方々知っている小説ハリーポッターです。小学生のときから全巻を数えきれないほど読みました。これは私の英語の読解能力向上の大きな助けになりました。さらに一人で旅行する勇気もくれ 夏休みの間大阪にあるユニバーサルスタジオに行くために一人で準備をする過程で多くの日本人の方々に助けられながら日本と正面から向き合う時間を持つことができました。

私が好きなのはハリー・ポッターだけではなくありません。実は、私は嵐のファンです。知人たちにこの話をするとまだアイドルが好きなのと、嘲笑を受ける事がかなりありました。しかし、私は嵐を通して得た経験が非常に大事だと思います。初めて嵐が好きになったころ嵐のバラエティ番組を時間があるたびに見ていました。最初は全く聞き取れませんでしたでしたが少しずつ分かる単語が増えて、字幕がなくても理解できるようになりました。また、嵐のメンバーが出ているドラマや映画の原作を買って読み始めました。嵐は、今年4月から本格的に日本語を開始した私にとって日本語を楽しく勉強する動機になってくれました。

ハリー・ポッターを通じて英語力をそして嵐を通じて日本語力をみにつけることができ、新しい場所をおとずれてさまざまな経験をすることができました。私にとって一番大切なことは好きなものによって実現に近づいている国際的な広報専門家になりたいという私の夢です。

以上です。

ご清聴ありがとうございました